

中国での商品(事業)開発の成功に向けた 日本企業の研究開発をめぐる法実務と最新事例

■日時 2018年9月20日(木)13:00~17:00
 ■会場 東京・平河町・厚生会館5階(青竹の間) 電話:(03)(3264)1241
 ■講師 北京市金杜法律事務所 パートナー弁護士 劉新宇氏(日本語解説)
 桜美林大学経営学研究科教授(元株東芝・中国室長) 雷海涛氏(日本語解説)

13:00~15:00

『中国における研究開発をめぐる法実務の取組み』

北京市金杜法律事務所 パートナー弁護士 劉新宇氏

1. 研究開発・技術ライセンスをめぐる法令動向
契約法、技術輸出入管理条例、知的財産権関連法令ほか
2. 日中間の研究開発関連契約締結のポイント
共同開発と委託開発、相手先情報の事前確認、強行法規、契約重要条項、秘密保持、不問条項、知的財産権帰属ほか
3. 相手先別の提携における留意点(国有企業、民営企業、大学)
4. 秘密漏洩のリスク及び救済手段・留意点
技術情報等の秘密侵害の類型ごとに、従業員型(競業禁止、職務発明等関連)、開発相手型、第三者型別に関する解説

15:10~17:00

『ニューエコノミーの研究開発と技術展開

(日中補完の新局面)』

桜美林大学経営学研究科教授 雷海涛氏

1. 中国における研究開発の概況
2. 日本企業の中国における技術展開
・R&D展開の全体像、変遷
・R&D展開の評価(日本企業の中国R&Dに対する評価、そのパフォーマンス(事業貢献)、中国での産学連携等の考察)
3. 研究開発のイノベーション
代表企業を例に、イノベーションの創出と事業展開の方向性
4. 日中補完について
中国のインターネットビジネスをはじめとするニューエコノミーを背景に、日本企業による中国ビジネスの再設計等の検討

【開催趣旨】

技術革新が日進月歩で進む昨今、日本及び中国の企業、教育機関、政府間における共同での研究開発が急増しており、提携状況も複雑化しています。相手先も国有研究機関・国有企業、民間企業、大学と多岐にわたる中、最新動向の把握は必須です。事前に共同での研究開発に潜むリスクを把握し、トラブルを回避することも成功に向けた鍵となります。今回のセミナーでは、中国における研究開発をめぐる法実務及び日系企業や中国企業の研究開発状況について、2名の講師をお迎えして、日本語で分かりやすく解説いただきます。

【講師紹介】

劉新宇氏

上海復旦大学卒業。早稲田大学大学院修士(法学)。90年中国労働省入省、同省直轄の大手企業において総務副部長、法務部長を歴任。95年より弁護士として活動。丸紅株式会社法務部中国法顧問を経て現職。中国政法大学大学院特任教授

雷海涛氏

浙江大学電機工学科卒。東京大学大学院工学系電子工学科(博士課程修了)。92年、(株)東芝入社。01~12年、北京駐在、東芝中国社副総裁、東芝中国研究開発センター所長。12~18年、本社中国室長。18年4月~、桜美林大学経営学研究科教授。

●受講料●1名(税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

●正会員の登録の有無など、よくあるご質問(FAQ)は、当会ホームページでご確認いただけます。

(〔TOP〕→〔公開セミナー〕→〔よくあるご質問〕)

●お申込み後(開催日1週間~10日前までに)受講票・請求書をお送り致します。

●お申込後のキャンセルは原則お受け致しかねますので、ご都合が悪くなった際は、代理出席をお願い致します。

●最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。

●本申込書をFAXでお送りいただく際は、ご使用のFAX機の使用法(0発信の有無など)をご確認の上、番号をお間違えないようご注意ください。

一般社団法人企業研究会

担当: 福山 E-mail: fukuyama@bri.or.jp

〒102-0083

東京都千代田区麹町5-7-2MFPR 麹町ビル 2F

TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

申込方法 ホームページからのお申込みが便利です。 <https://www.bri.or.jp>

企業研究会セミナー 検索

181642-0902

2018.9.20

申込書 中国での商品(事業)開発の成功に向けた日本企業の研究開発をめぐる法実務と最新事例

会社名	フリガナ		
住所	〒		
TEL		FAX	
ご氏名	フリガナ	所属	役職
Eメール			

【個人情報の利用目的】お客様の個人情報は、お申込受付後のご連絡やご請求等を行うため、また、ダイレクトメールの発送等、当会主催の各種事業をご案内するために利用させていただきます。